

## 先進急性期医療センターに入院された患者さんへ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 生体侵襲に伴う生体反応と臓器不全連関の研究  
(凝固線溶反応と VEGF に関して)

[研究機関] 北海道大学病院先進急性期医療センター

[研究責任者] 丸藤 哲（北海道大学病院 先進急性期医療センター・部長）

[研究の目的] 外傷、感染症（敗血症）、心臓が止まり蘇生された（これらを生体侵襲と言います）患者さんの血液の中の物質（凝固線溶系と VEGF という物質）がどのように反応して予後に影響を与えるかを検討します。

### [研究の方法]

#### ●対象となる患者さん

外傷、感染症（敗血症）、心臓が止まり蘇生された患者さんで、平成 15 年 5 月 23 日から平成 20 年 3 月 31 日の間に先進急性期医療センター（旧救急部・集中治療部）で入院治療を受けた方。また、その際、血液の提供に同意された方。

#### ●利用するカルテ情報

- ①患者基本情報：年齢、性別、体重、等
  - ②疾患情報：疾患名、手術名、治療内容、等
  - ③血液検査結果：血液、血小板・凝固線溶系指標、肝機能、腎機能、電解質、等
- \*また、保管させていただいた血液も研究に利用させていただきます。

### [個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

### [問い合わせ先]

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目  
北海道大学病院先進急性期医療センター 担当医師 丸藤 哲  
電話 011-706-5997 FAX 011-706-7378